

国立アメリカ歴史博物館の活動と特徴

前田 真之

(沖縄県立博物館)

The fundamental activity and its character at the National Museum of American History

Masayuki MAEDA

(Okinawa prefectural Museum)

〔はじめに〕

1. 研修経過

沖縄県立博物館より、アメリカのスミソニアン研究所の国立アメリカ歴史博物館で1992年9月より1993年の3月まで6か月にわたる学芸員研修の機会を与えて頂きました。

研修の方法としましては 1) スミソニアン研究所管轄の博物館で直に研修を受ける方法（期間は1か月以上）と 2) スミソニアン研究所と協力提携の関係にあるジョージ・ワシントン大学でミュージアム プログラム コース（1年）を受講し、その中で、スミソニアン管轄の博物館での実習も受けるという二つの方法がありましたが、前者を選ぶことにしました。

2. 国立アメリカ歴史博物館における研修

国立アメリカ歴史博物館における研修は、原則として大学で博物館学芸員のコースを履修してきた人達が前提となっており、しかもその研修は博物館活動の一つの分野に限定して行われています（たとえば保存、修復なら保存、修復のみ）。

今回は、沖縄県で新館建設の事業が始まっていること、小中規模の博物館では一つのことだけではなく博物館活動全般に対する理解も必要であるということから、できるだけ多くの部署で研修が受けられることを希望し、担当のメアリーダイヤーさんには配置先の調整で大変お世話になりました。

研修場所は、1) オフィス オブ レジストラー（コレクション記録室） 2) コレクション マネジメント オフィス（コレクション管理室） 3) コンサーベイション室（保

存及び修復室)、4) パブリック プログラムの教育課 5) パブリック プログラムのサイエンス イン アメリカン ライフ 6) パブリック プログラムのアメリカンフェスティバルが主な所であります。

(1)オフィス オブ レジストラー：博物館にコレクションが入ってくるのには、二つのことが考えられる。一つは、キュ레이ターが博物館の活動目的の範囲内で展示に向けて収集しているコレクションが入って来る場合、二つ目は寄贈者が自らの意思で送って来る場合である。このような場合にコレクションをどう取り扱うのかが、レジストラーの仕事である。

キュ레이ターの収集してきたコレクションの場合は、まず展示に必要なコレクション(アクセッション)なのか補助的なコレクション(ノンアクセッション)なのか振り分けられ、受付け番号がログ カード(受付け台帳)に記録される。

その後、このコレクションを必要とする部署に連絡し引き取られたあと、アクセッション(ピンク カラー)及びノンアクセッション(ブルーカラー)別にカタログカードが作成される。記載事項は、寄贈者名、住所、カタログ番号、受付け番号、コレクション収集日、受付け番号記載日、入手方法、コレクションの数、カタログ作成日、カタログ作成者名、保管室及び保管課、コレクションの内容となっている。受付け番号は、西暦にコレクションの種類に応じた4桁の番号を加え8桁で構成される。アクセッションは0001～2999まで、ノンアクセッションは3000～4999、スミソニアン博物館内相互の借用コレクションは5000～5999、外部からの借用コレクションは6000～6999、借用コレクションで返送のもの7000～7999、寄託8000～8999、スミソニアン博物館外への貸し出し9000～9999となっている。例えば1993年に入って来たアクセッションのコレクションであれば1993. 0011というふうに記載する。カタログ番号は、これにコレクションの数を加えて記載する。例えば1993. 0011のコレクションの4つのうち2番目のものであれば、1993. 0011. 2というふうに記載する。

さらにアクセッション及びノンアクセッション別のメモランダムには次のようなことが記載される。コレクションを管理する博物館の課名、室名、コレクションの入手元(名前及び住所)、タイトル、コレクションの入手形態(寄贈、遺贈、購入、交換)、入手形態別番号、カタログ番号、コレクションの記録(測定を含む)、コレクションの特別の条件や制約。

コレクションがレジストラー室にではなく、直接キュ레이ターのところに送られて来たときには、レジストラーの所に行き必ず受付け番号をもらわなければならない。コレクションの基本台帳はレジストラーの方と担当部署の両方に置かれるが、コンピュータの故障し

た時のことを考えて必ずカタログに記載されることになっている。

しかしこのようなコレクション記載の方法が、果たしてどこの博物館でもよりベターな方法かというと検討を要する。それぞれの博物館の条件に応じて、正確かつ簡便な方法を考える必要があると思われる。

レジストラーの仕事で一番厄介な問題は、寄贈者が自主的に送ってきたコレクションをどう処理するかである。1992年11月24日のワシントンポストによると、アメリカ国立歴史博物館は年間200を超えるコレクションの寄贈がある。博物館の目的や展示との関わりで、キュレイターが必要と認めた場合、法律的なトラブルを避けるためスミソニアン側が用意した寄贈の書式（受諾書）に基づき、寄贈者による条件設定を認めない形で受理される。キュレイターが必要性を認めない場合は、寄贈者に返送されることになっている。しかし一番の問題は、匿名で送られてきたコレクションで博物館が必要としない場合である。これに関しては、スミソニアンの他の博物館でそのコレクションを必要とするところや教育機関などに回されることになっており、寄贈者が尋ねてきたときには他の機関で活用されている旨説明することになっている。

レジストラーの仕事で一番大切なことは、コレクションのことに関しいつでもビジターに説明可能な状態にあること（アカウンタビリティー）、もう一つはビジターがコレクションの情報を必要とするとき、いつでも接近可能な状態にあること（アクセシビリティー）である。

(2)コレクション マネジメント オフィス：国立アメリカ歴史博物館のコレクションは、大きく分けると科学、技術の分野と社会及び文化史の分野に分けられ、それぞれにコレクション マネジメント オフィスが置かれている。

コレクション マネジメントの主な仕事は、展示室のコレクションの管理、キュレイターのいる部署に保管されているコレクションの管理、収蔵庫の管理、博物館棟の改造計画等である。この中には温度や湿度、ライトのチェックの他に収納棚の選定、倉庫の設計など仕事は多岐にわたっている。

これらの仕事は、国立アメリカ歴史博物館のコレクション マネジメントポリシーと呼ばれる方針に基づいて行われることになっている。主な内容は博物館長の権限とその範囲、コレクション委員会の権限とその範囲、博物館活動の目的、コレクションの取得範囲及び取得方法、廃棄処分、コレクションの借用、コレクションの寄託、個人所有のコレクションの取扱い、コレクションの扱い方と管理、コレクションの記録、利用者へのコレクション情報の公開、保険と危険時の管理、展示、用語の解説で構成されている。

この部署の仕事で、一番印象に残っているのは博物館改造計画のマスタープランである。

5か年にまたがるこのマスタープランでは、1階から5階までの改造、とりわけアスベストの撤去や防火装置の設置、収蔵庫の移動、展示室やオフィスの移動などが含まれ、その間のコレクションの移動と管理の方法などが具体的に盛り込まれている。

新館建設と改造計画とでは内容を異にするが、移動期にコレクションの管理をどうするのかについては参考に値するものがある。

(3)コンサーバイション室：国立アメリカ歴史博物館には、四つのコンサーバイション室がある。一つは文書修復、二つ目は衣装の修復、三つ目は陶磁器の修復、四つ目は機械の修復の部屋である。しかし博物館が所有するコレクションのうち修復を必要とするもの全てを受け入れているわけではないコンサーバイション室の内規には、次のようなコレクションに関する優先順位がある。

(修復の優先順位)

1. 最善の収蔵庫に収納されても、不安定で破損し続けるコレクション
2. 破損が不可避であるが、十分に記録される必要のあるコレクション
3. 丁重に取り扱えば安定するが、リサーチや展示のために使用したり、取り扱うと壊れやすく、破損しやすいコレクション
4. 状態が安定し、安全に取り扱える。但し特別展やその他の解説に使用するためには、表面部分の修復が必要となるもの。

(プログラムの優先順位)

1. 2年以内に展示やリサーチに使用するもの
2. 2年から10年以内に使用するもの
3. 展示やその他の使用の予定はないが、重要なコレクション
4. 展示やリサーチに使用される可能性のないもの（廃棄処分の可能性のあるもの）

上で述べた優先順位を基にして、キュ레이ターとの協議の上で修復の作業に回すものを決定する。

(4)パブリック プログラム 教育課：パブリック プログラムという部署にある教育課は、今回の研修の中で一番示唆するものが多かった。パブリック プログラムという部署は、博物館の展示のみでは不十分な理解を補強したり、解釈するために多彩なプログラムや催し物を企画する部門である。その他にもキュ레이ターや他の部署のスタッフと協力して、出版物や教育資料（コレクションや展示物に関するカタログやブックレット、教具、オリエンテーション資料）を刊行する仕事もある。

さてそのパブリック プログラムの部署の中にある教育課であるが、ここではボラン

ティアによるガイドがスムーズにいくようガイド教育を施すと同時にボランティアによるガイドの日程調整や歴史体験学習室（ハンズ オンヒストリー ルーム）の運営に責任を負っている。これらの仕事のなかでも特に重要なのは、博物館を訪れるビジターに展示物を理解させるためにどのような発問を投げ掛け、彼らの認識を深化させるのかのノウハウであろう。アメリカでは展示そのもの以上に展示の内容を如何に理解させるのか、教育にかなりの力点が置かれるようになってきている。

アメリカではボストン美術館のギルマンとニューアーク美術館のダナとの論争に代表されるように、美術館の役割は展示に重点が置かれるのか、それとも展示物の内容に関しビジターにわかるように努める教育的機能に重点が置かれるのか議論が行われてきた（注1）。結論として二者択一は行われなかったものの、もはや教育的機能を無視することは出来ない状態にある。

その好例がニューヨークのメトロポリタン美術館である。膨大な費用をかけて国外から多くの作品を集めてきたにも拘らず、地域に貢献しない博物館と評され、黒人グループにより『ハーレム オン マイ マインドゥ ショウ』の展示がピケに会い、常設展の絵画の一部に擦り傷がつけられたりする事件が起きている。アメリカでは1970年代にこのような事件がたびたび起きている（注2）が、この背景にはアメリカのマイノリティーの間からの問い合わせが存する。自らの民族への誇りを助成しさらに地域へも貢献する博物館という要望が強くなっている。

このような経過の中で、地域と関わりのない、あるいは教育的機能を重視しない観るだけの展示では、もはやその社会での機能を果たし得なくなっているのがアメリカの現状である。そして過去10年近くの間にアメリカで急速に発展してきたのがマテリアル スタディー（コレクション研究）とインタープリテーション（認識を深化させるための方法研究）である。前者はコレクションの形態内容に関する研究であるが、後者はこのコレクションを理解させるためにどのような発問やどのような文章のパネルやラベルを準備しビジターの認識を深めていくのかが研究の中心となる。

国立アメリカ歴史博物館の歴史体験学習室（ハンズ オン ヒストリールーム）にあるパンフレットは、このマテリアル スタディーとインターパリテーションを具体化したものになっている。ビジターは、この学習室で体験できるものに関しわからながあれば、このパンフレットをもとに一人で学習が進められるようになっている。

ハンズ オン ヒストリー ルームにある主なものは次の通りである。モールス信号機／ラバの馬具の取り付け／アメリカの初期のミシン／ユダヤの旅商人の商品／汽車内の郵便振り分け所／コットンジン（綿選別機）／黒人奴隸の労働歌／アメリカ18世紀のベストとドレス／自転車／アメリカインディアンの桶／メキシカンの作った椅子／拡大切手／

土の家（ソドウハウス）／バッファローの皮に描いた絵／ナバホ インディアンの織り

これらは、いづれも自分で試してみることのできるものばかりである。さてこのハンズオン ヒストリー ルームにあるもののうち、ソドウ ハウスのパンフレットの内容を紹介してみることにする。表紙のタイトルは、「クラムさんに会おう！ 再発見 クラムさんのソドウハウス作り」となっているが、その中の見出しあは、疑問文の形で次のようになっている。

①クラムさんは、どのようにして家をつくったのかな？

（ヒント：あなたの右側にあるケースの土を見てごらん！）

②土のかたまりをどのように並べたのかな？

どちらの面が上に向いている？

（ヒント：ケースの中の土を見てごらん！）

③土のかたまりを何が支えている？

④クラムさんの家の体重は？

（ヒント：土のひとかたまりは、およそ50パウンド）

⑤壁の厚さはどうなっているの？またどうして？

（ヒント：土のかたまりの幅は12～18インチで二つ並べる）

⑥壁の形どこか違うところ気付いたかな？

⑦窓を見てごらん！二つの窓はどうして隣っているの？

⑧窓の上のとこどうして隙間があるの？

⑨ケースの中の土どこか変わってない？

⑩クラムさんの家にどんな飾りつけをしたの？

⑪クラムさんの飼っているペットは？

ここに挙げた疑問の見出しあは、読む側にソドウ ハウスを観察するときの視点を与え、さらに等身大のパネルを見て確かめていく中で、土の家の様子がひとりでにわかるようになっている。アメリカでは、マテリアル スタディーとインタープリテイションの研究をもとに、パンフレットやラベル、キャプション等の中で如何に具体化し、ビジターの認識を如何に深化させていくのかが熱心に議論されてきている。このような領域を専門とする

人たちをアメリカではエデュケイターと呼び、キュレイターが計画する展示構想もこの人たちを抜きにしては考えられなくなってきた。

(5)パブリック プログラムのサイエンス イン アメリカン ライフ

『サイエンス イン アメリカン ライフ』は1994年に常設展としてオープン予定のプロジェクトである。この常設展開催にむけてエキシビションの部門がスタートしているが、この作業と並行してカリキュラムのプロジェクト チームが設けられている。

カリキュラムのプロジェクト チームの役割は、常設展と関連した科学の授業を計画し、中学校の授業支援を行うことである。1992年の12月にヴァージニアのエレン グラスゴー中学やメアリーランドのグインパーク中学で、博物館側の作った教具をもとに授業が行われた。

博物館側が用意したテーマは、地震と耐震構造、高分子化合物、空気中のトラブル：オゾンホールの背後にあるものなどであるが、メアリーランドのグインパーク中学では、地震と耐震構造の授業を何度も見せて頂いた。一回目は提供された建物制作の材料をもとに地震に耐えられる建物を組み立て、それをもとにどれだけの費用がかかるのか見積もりをする授業、二回目は組み立てた建物に刺激を与え、果たして地震に耐え得る構造になっているのか検証をする授業、三回目は緯度別に集計した震度表をもとに地震の多発地域を確認したり、土壤別耐震実験や共振作用の実験を通して地震防止対策を考える授業であった。

アメリカでは、学校教育の枠を越えた領域での博物館学習もあるが、学校のカリキュラムに沿った形での学校支援の授業も取り組まれている。教育重視のアメリカでは、地域に開かれた博物館を目指し地域との協力提携が行われてきたが、学校支援もその一つといえよう。

(6)パブリック プログラムのアメリカン フェスティバル

NHKが1994年6月に千葉の幕張メッセで行う『アメリカン フェスティバル』のために、アメリカ展を企画したりコレクションを提供したりミュージシャンを送り出したりするのが アメリカン フェスティバルの仕事である。

この部署では、日本の若者がアメリカに関し何に关心があるのか調査をしたり、それともとに展示計画の構想を練ったり、コレクションの移送や保管の具体的な計画を準備するなどの作業が進められている。リサーチから展示計画までの活動の流れを学ぶことができたが、そのほかにこの部署で大変参考になったのは、コレクションの移送や展示中の保管を含むアメリカン フェスティバルの契約案の内容である。契約案をたたき台にした何回もの交渉の積み重ねの上にこの企画が実現した経緯を考えると、これだけの労力を使わなければ国外からのコレクションの借用は無理なのかビックリさせられる。

契約事項は、およそ次のような内容で構成されている。

契約の主体／用語の定義／展示計画：スミソニアン側の責任／展示計画：事業者の責任／展示リストの準備：スミソニアン側の責任／展示デザイン：責任の所在／展示物のおよびコンテナの収蔵、展示室の準備と撤去、展示物の陳列と除去／事業者側から提供されるオフィス空間、施設、スタッフ／説明資料の準備／写真／移送展示目録の準備、アメリカ国内での輸送、成田－アメリカ間の往復輸送、日本国内における輸送／保険／非展示物関係の飾り付けと設備／展示物、スタッフの移動と収容／ミュージック プログラム／支払い／期間／権限を付与された代表者名／告知と同意／名称の使用／不可抗力なケース／過失および違反／その他の規定／添付

資料／同意に基づく署名と捺印。

3. 国立アメリカ歴史博物館の展示の動向

国立アメリカ歴史博物館における二三年来の展示の動向を見ていると、アメリカで博物館に求められているものがおぼろげながら見えてくる。

日系アメリカ人と憲法：国立アメリカ歴史博物館の三階にあるこの常設展は、アメリカという国が多くの人種から構成されている状況を反映している。アメリカでは、1970年代に エスニックやマイノリティーの側から『地域と密着した博物館』の要求が出てくると同時に『自らの文化に誇りを持てる』よう自分たちの博物館を作る動きがでてきている。ミシガンにあるグランズ ラピッズ ミュージアムのような既存の博物館でも、これらのエスニックやマイノリティグループに対応するため、コミュニティフェスティバルを企画しそれに関連した特別展を計画しているが、このような動向は、アメリカ社会で大きな潮流となってきている。(注3)

『日系アメリカ人と憲法』の展示は、ロスアンジェルスにある国立日系アメリカ博物館のキュレイターの協力のもとに行われたが、その背景としては戦時中キャンプに強制収容された日系アメリカ人に対する財産補償と大きな関わりがある。エスニックやマイノリティーへの対応なしにはもはや国家的な統合が難しいアメリカでは、博物館においてもエスニックやマイノリティーの文化を取り上げ、相互の文化理解を計ることが重要課題となっている。

アメリカン インカウンター：国立アメリカ歴史博物館の二階にあるこの展示は、ニューメキシコ州に住むアメリカ インディアンとスペイン系住民との土地等をめぐる争いの経過やそれぞれの文化の紹介、相互の文化理解と協調の必要性などを取り上げ、お互いの立場への理解を求める内容となっている。人種相互間の理解を求める展示は、アメリカの各地にある子供博物館等にも共通し、ボストンの子供博物館やスミソニアンの芸術産

業ビルにある体験ギャラリーでも、人種相互の理解を求める展示が子供向けに作られている。

畠から工場へ：歴史博物館の一階にあるこの展示は、アメリカ南部に住んでいた黒人が、北部に移りすんでいる知人からの便りをもとに、移住を決意し、やがてはそれが個々の動きであったものが集団的なものへと変わっていく社会的な変動を取り上げている。人種のるつぼと言われるアメリカで、ここでも日のあたらない人々に目が向けられており、エスニックやマイノリティーの側から展示を考えていこうとする趣旨がうかがえる。

ハンズ オン ヒストリー ルーム：この歴史体験学習室は、1993年12月8日にオープンしている。ビジターの五感に訴え多くの活動を体験させることにより、展示のみでは不十分な理解を補おうというのが設立の趣旨であるが、スミソニアンの自然史博物館や動物園、フィラデルフィア等の科学博物館、各地の子供博物館でも体験活動をさせる試みが広く普及している。来年オープン予定の常設展『サイエンス イン アメリカン ライフ』においてもハンズ オン サイエンス ルームの開設が予定されており、如何に体験活動が重視されているのかが良くわかる。

上で述べてきた最近の三つの展示内容とオープンしたばかりの歴史体験学習室から国立アメリカ歴史博物館の特徴を挙げるならば、次の通りとなる。

- ・エスニックやマイノリティーをも考慮した展示になっていること
- ・体験学習室のように五感に訴える施設を設置し、展示を補強する教育的機能に力をいれてきていることである。

4. 国立アメリカ歴史博物館から何を学ぶか

沖縄の博物館での実務経験もないまま国立アメリカ歴史博物館に来たため自分の学んできたものが日本の博物館の現状を踏まえた的を得たものになっているのか心もとない点があります。このような前提条件のもとで挙げるならば、国立アメリカ歴史博物館から次のようなことを学ぶことができると思います。

① **コレクションの記録**：寄贈者との法律上のトラブルを避けるために、どのような手続きの処理が必要か。またアクセシビリティとアカウンタビリティの原則が貫かれるために、ナンバリングやコレクションのコンピュータによる管理をどのように進めていくか。

② **コレクションの管理**：アメリカ歴史博物館のマスターコーディネーション プラン

をもとに、改造中のコレクションの管理の仕方を学ぶ。

- ③ 教育：ボランティアのガイドをどのように取り入れていくのか。また歴史体験学習室で使っているパンフレットから、子供たちが自分で学習が深められるような方法を学ぶ。
- ④ 五感に訴える施設とその運用：新しい学習指導要領では、子供たちに多くの活動や体験をさせることの重要性が指摘されているが、展示と関連させた体験活動は『地域に開かれた博物館、づくりをするうえでも今後ますます重要になってくると思われる。ハンズ オン ヒストリー ルームの構成や運用をもとに、日本ではどんなものがつくれるのか検討することができる。

〈脚注〉

(1) ALISON L. GRINDER and E. SUE McCOY, THE GOOD GUIDE,
IRONWOOD PUBLISHING, at 12-13p (1985)

(2) EDWARD P. ALEXANDER, MUSEUMS IN MOTIONS, AASLH
PRESS, at 227p (1979)

(3) EDWARD P. ALEXANDER, Supra note 2, at 222 p

*国立アメリカ歴史博物館に関する記述は、国立アメリカ歴史博物館発行の Staff Orientation Book を使う。その他の資料は、公刊されていない内部資料のため正式のタイトル名がない。

Accessioning - 5

1987.0009

REQUEST FOR ACCESSION NUMBER

ACCESSION NUMBER _____
(to be assigned)

NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY
SMITHSONIAN INSTITUTION

TO: OFFICE OF THE REGISTRAR, NMAH

DATE REQUESTED: January 1, 1987

SOURCE: Jane P. Doe
706 W. Grand Canyon Drive, #2
Flagstaff, Arizona 86001

REQUESTED BY: Ellen Hughes

FROM: Community Life
(collecting unit)

RECORDED AS: Gift

DATE OBJECT(S) RECEIVED: 12/20/86

OBJECT(S), including count (please provide an estimate for large collections):

Pen and ink drawing of a woman golfer by Charles Dana Gibson
titled Golf Girl, framed.

S A M P L E

UNIT TO COMPLETE PHOTOGRAPHY? () YES () NO

LEGAL DOCUMENT NUMBER:

ASSOCIATED NUMBER: (if applicable)

DEED OF GIFT # 55555

TEMPORARY # _____

PO/PCV # _____

INCOMING LOAN # _____

TRANSFER # _____

NONACCESSION # _____

IF THIS ACQUISITION IS FROM A STAFF MEMBER, THEIR SPOUSE OR RELATIVE, STATE THE VALUE: \$ _____
(be sure to include the completed Certification of Value form for donations with accession file).

IS THE VALUE OF THIS ACQUISITION ESTIMATED AT \$5,000 OR MORE? () yes () no (Gifts, bequests or exchanges valued at \$5,000 or more must obtain C.C. and O.D. approval.)

DATE OF O.D. APPROVAL (if applicable): _____

SIRL-2734 Rev 12-10-85

資料 ① コレクション記録室から受付け番号をもらうための
申請用紙（アクセッション用）

1987.3009

NONACCESSION NUMBER

(to be assigned)

REQUEST FOR NONACCESSION NUMBERNATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY
SMITHSONIAN INSTITUTION

TO: OFFICE OF THE REGISTRAR, NMAH

DATE REQUESTED: _____

SOURCE:

REQUESTED BY: _____

FROM: _____

(collecting unit)

RECORDED AS: _____

DATE OBJECT(S) RECEIVED: _____

OBJECT(S), including count (please provide an estimate for large collections):

S A M P L E

UNIT TO COMPLETE PHOTOGRAPHY? () YES () NO

LEGAL DOCUMENT NUMBER:

ASSOCIATED NUMBER: (if applicable)

DEED OF GIFT # _____

TEMPORARY # _____

PO/PCV # _____

INCOMING LOAN # _____

TRANSFER # _____

ACCESSION # _____

IF THIS ACQUISITION IS FROM A STAFF MEMBER, THEIR SPOUSE OR RELATIVE, STATE THE VALUE: \$ _____
(be sure to include the completed Certification of Value form for donations with accession file).

IS THE VALUE OF THIS ACQUISITION ESTIMATED AT \$5,000 OR MORE? () yes () no (Gifts, bequests or exchanges valued at \$5,000 or more must obtain C.C. and O.D. approval.)

DATE OF O.D. APPROVAL (if applicable): _____

SfL-2770 Rev. 12-10-85

資料 ② コレクション記録室から受付け番号をもらうための
申請用紙（ノン アクセッション用）

NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY
Accession Log Card

Accession Number _____

Department _____	Division _____		
RECEIVED FROM	DATE	DESCRIPTION OF TRANSACTION	REQUEST RETURNED
		REQUEST RCV'D []	By OPF [] By RF []
		FILE RCV'D [] ACC. # _____	FILE RT'D TO DIVISION / / / / / / / /
SOURCE		GIFT [] PURCHASE [] TRANSFER [] OTHER [] _____ DOC. # _____ OBJ. # _____	FILE RESUBMITTED / / / / / / / /
		DESCRIPTION OF OBJECTS	ADD TO FILE ADDED
			CC Rpt. [] [] OPF Rpt. [] [] Pending [] [] Temp/LA# #
			OTHER [] []

SI-2710 rev.2-25-86

資料 ③ アクセッションの受付カード

Accessioning - 8

Date January 18, 1987

Accession Number 1987.0009

NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY

SMITHSONIAN INSTITUTION

ACCESSION MEMORANDUM

SAMPLE

Department of Social & Cultural History Division of Community Life

Accession From (include address):

Jane P. Doe
706 W. Grand Canyon Drive, #2
Flagstaff, Arizona 86001

Credit Line Jane P. Doe in memory of John R. Doe

Recorded as Gift Number DOG# 55555
(Gift, bequest, transfer, exchange, purchase, found-in-the-
collections, collected for or made at NMAH)

Catalogue Number I 1.1025.01 Object (include dimensions)

Pen and ink drawing of a woman golfer by
Charles Dana Gibson Golf Girl, framed.
H. 17" x W. 21"

Remarks: (include special conditions and restrictions, etc.)

Other Units: (implies distribution sheets
have been forwarded)

Thomas T. Bump RGG
(verification and authorization by Curator)

(Registrar or Designate)

No. Cont. sheets attached 0

(All papers which relate to this accession are to be attached to this memorandum and forwarded to the Office of the Registrar.)

SI-2670
Rev. 1-22-8

資料 ④ アクセッションのコレクションのメモ

Accessioning - 10

Date November 14, 1983

Nonaccession Number 1983.3095

NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY
SMITHSONIAN INSTITUTION

*NONACCESSIONED ACQUISITION MEMORANDUM

Department of	Social & Cultural History	Division of	Political History
Source	John and Mary Sarles 4156 21st Street New York, New York 12728	Recorded as	gift (gift, bequest, transfer, exchange, purchase, found-in-the- collections, collected for or made at NMNH)
		Number	DOG 12345 (Deed of Gift, Purchase Order, Transfer Order, etc.)

<u>Index Number</u>	<u>Object (include dimensions)</u>
1983.3095.01	letter from Wm. Sarles to Theodore Roosevelt dated March 10, 1902 11" x 8"
.02	letter from Theodore Roosevelt to Wm. Sarles dated May 24, 1902 9" x 7" S A M P L E
.03	lab notes kept by Wm. Sarles from 1898 to 1910 (258 pages) 11" x 8" x 5"

Remarks: (include special conditions and restrictions, etc.) see accession file 1983.0234

(Registrar or Designate)

Edith Mayo *gk*

(verification and authorization by Curator)

No Cont. sheets attached

(All papers which relate to items in this transaction are to be attached to this memorandum and forwarded to the Office of the Registrar)

SI-2769 5-15-86

資料 ⑤ ノン アクセッション用のメモ

Donor	
Address	
Cat.Nos.	Acc.No.
Date Recd.	Date Accessioned
Status	No.of Specimens
Date Catalogued	By
Division	Department of History
History of Collection	
SI-170 Rev.10-2-79	GUIDE CARD

Donor	
Adress	
Cat.Nos.	Reg.No.
Date Recd.	Date year
Status	No.of Specimens
Date Cataloged	By
Division	Department of History
History of Collection	
SI-170 Rev.2-23-73	NON ACCESSIONED ACQUISITIONS GUIDE CARD

資料 ⑥ 上はアクセッション用のカタログ カード

下はノンアクセッション用のカタログ カード

No. 16070

Deed of Gift to the
NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY
of the
Smithsonian Institution

By these presents I (we) hereby irrevocably and unconditionally give, transfer, and assign to the National Museum of American History of the Smithsonian Institution by way of gift, all right, title, and interests (including all copyright, trademark and related interests *) in, to and associated with the object(s) described below. I (we) affirm that I (we) own said object(s) and that to the best of my (our) knowledge I (we) have good and complete right, title, and interests (including all copyright, trademark and related interests *) to give.

S A M P L E

The National Museum of American History of the Smithsonian Institution hereby acknowledges receipt of the above Deed of Gift.

Dated _____
(Month) (Day) (Year) _____

The name of the Smithsonian Institution and its museums are registered trademarks. Therefore, the donor(s) understand that no reference to the Smithsonian or its museums or to the fact that the object is in the Smithsonian collections may be used in any commercial context, and the donor(s) agree not to permit or condone any such use without the written permission of the Institution.

*If less than all copyright, trademark and related interests are given, specify above.

Attachments _____

SI-2877
Rev. 3-19-81

資料 ⑦ 寄贈者の承諾書



Accessioning 18

THE NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY

of the
SMITHSONIAN INSTITUTION

Acknowledgment of Gift

from

*The Secretary and Regents
of the Smithsonian Institution
and the Director of the
National Museum of American History
gratefully acknowledge your gift.
Your interest and support
are deeply appreciated.*

Date

Registrar, The National Museum of American History

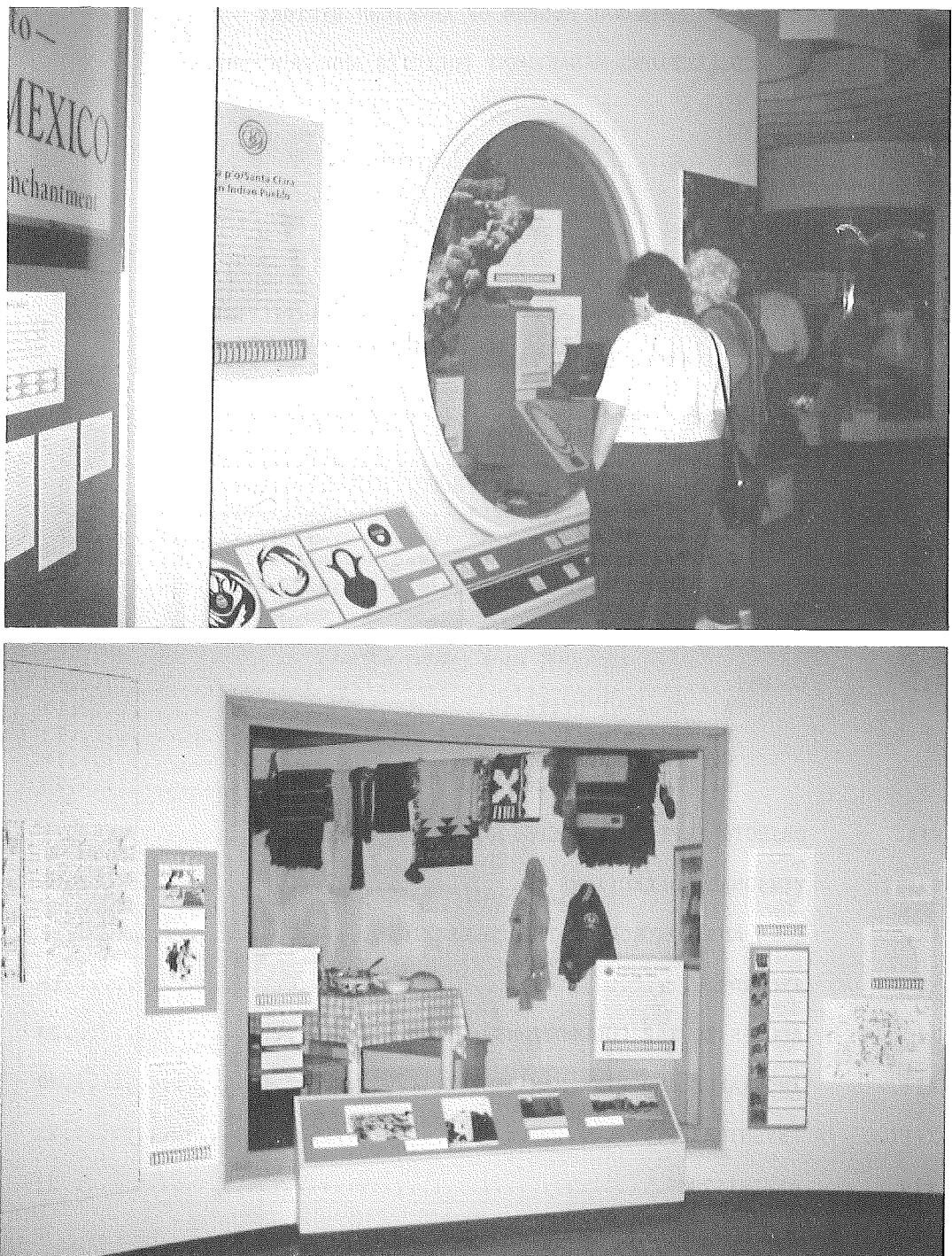
資料 ⑧ 寄贈承認書

NATIONAL MUSEUM OF AMERICAN HISTORY
COLLECTIONS MANAGEMENT POLICIES AND PROCEDURES

TABLE OF CONTENTS

I.	INTRODUCTION.....	1
II.	THE COLLECTIONS COMMITTEE.....	1
III.	PURPOSE.....	2
IV.	ACQUISITIONS.....	3
	A. General Criteria.....	3
	B. Gifts and Bequests.....	4
	C. Purchases.....	7
	D. Registration of Approved Accessions.....	9
	E. Non-accessioned Acquisitions.....	9
V.	DEACCESSIONING.....	9
VI.	LOANS.....	12
	A. General Criteria.....	12
	B. Incoming Loans.....	13
	C. Outgoing Loans.....	14
	D. Intramural Loans.....	15
VII.	OBJECTS LEFT IN THE CUSTODY OF THE MUSEUM.....	15
VIII.	PERSONAL COLLECTIONS.....	16
IX.	CARE AND CONTROL OF THE COLLECTIONS.....	17
X.	RECORDS.....	18
XI.	ACCESS TO THE COLLECTIONS.....	20
XII.	INSURANCE AND RISK MANAGEMENT.....	20
XIII.	INVENTORIES.....	21
XIV.	DEFINITIONS.....	21

資料 ⑨ コレクション管理の指針の目次



資料 ⑩ "American Indian Counter" の展示室：ショーケースの反射。
コレクションマネジメントによる点検をもとに後で改善される。ピン
クの照明が反射の原因になる。

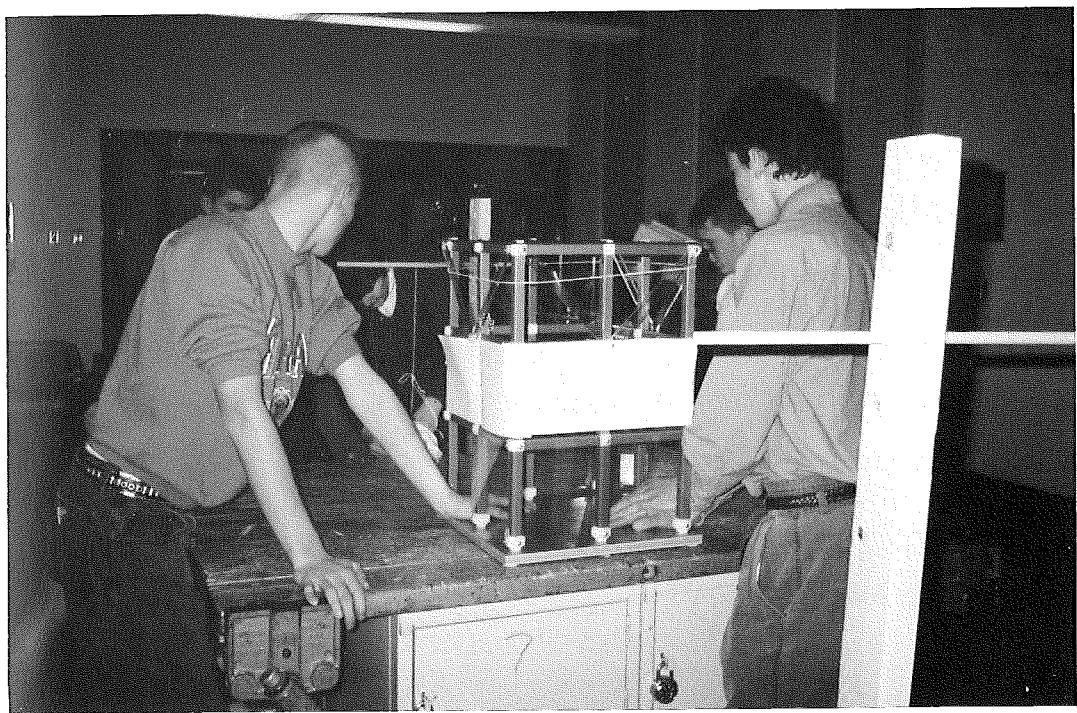
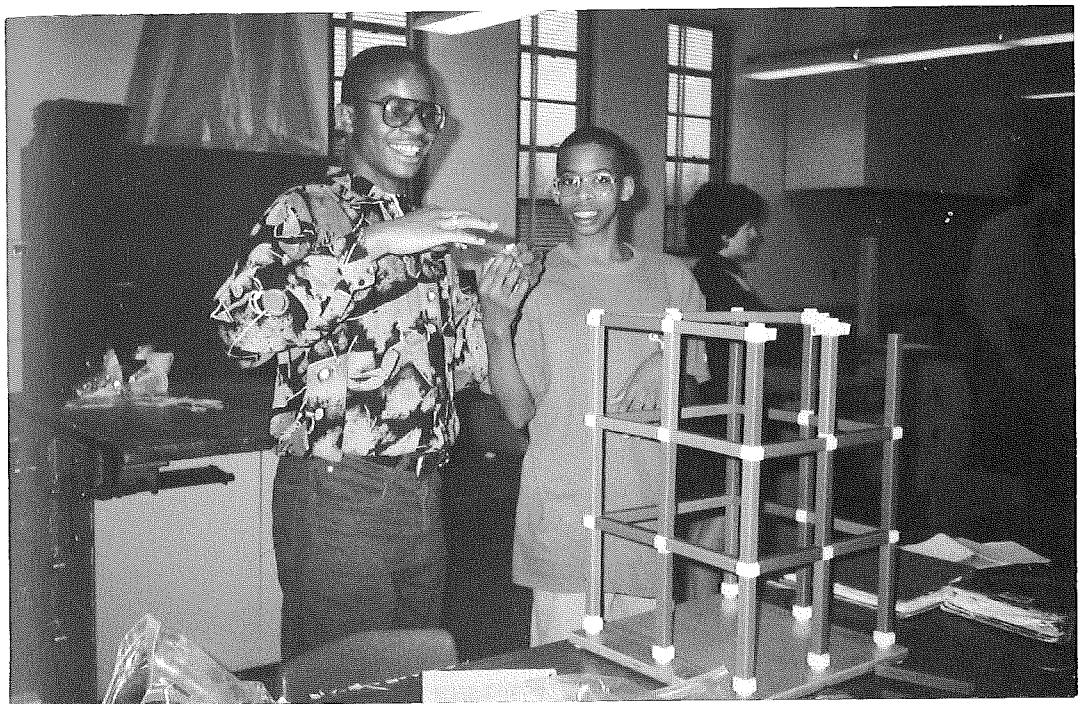


資料 ⑪ 上：コンサーベイション室（保存、修復）に回されて來た酸化した
コレクション

下：コレクションが傷んだりしないようにケースを作っているところ。



資料 ⑫ 上：ハンズ オン ヒストリー ルームでのガイド（ドースントウ）の学習
下：アメリカ中西部の土の家（ソドウ ハウス）



資料 ⑬ メアリーランドのグインパーク中学での耐震構造の授業。
国立アメリカ歴史博物館のカリキュラム チームによる
授業支援の一つ。